



巻頭言



## 2026年(令和8年)の 病院医学誌の発行に当たり

済生会滋賀県病院 院長 三木 恒治

済生会滋賀県病院医学誌第35巻を発行するにあたり、一言ご挨拶を述べさせていただきます。

2025年度の論文として原著6編、症例報告1編、看護研究1編の計8編の論文を掲載しております。このうちリハビリテーション技術科和田拓弥先生の“集中治療室に入室した重症患者に対する立位練習開始時期と、退院時における認知機能の関連”と病理診断センター嶋村成美先生の“胸髄硬膜外原発悪性リンパ腫の1例”の2編が今年度の奨励論文賞に決定しました。

原著、症例報告、看護研究ともに充実した内容であり、お時間のある時にご高覧いただき、ご意見、ご教示等いただけましたら幸甚に存じます。

また、2026年2月14日(土)・15日(日)の2日間にわたり開催しました、第78回済生会学会令和7年度済生会総会は、総勢2,497名の方にご参加いただき、盛況のうちに無事終了いたしました。

本学会にご参加・ご協力を賜りました皆様には心より感謝申し上げます。

今後とも、皆様のお役に立てる企画・運営等に努めてまいりますので、変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。